

かわぐち たろう
12. 川口 太郎 さん

就業のきっかけ

千葉県千葉市の出身で、県内の農業高校から東京の音楽専門学校へ進みました。卒業後は農業を主として農家の繁忙期のアルバイト等に従事していました。期間も長いと半年、短いと2ヶ月くらいで南は熊本県から北は北海道まで日本各地を回っていました。農繁期以外は地元にもどりプールの監視員や学童保育など短期の様々なアルバイトを6年余り続けていました。

2021年5月からむかわ町の農家に野菜収穫のアルバイトに来ていて、当初は北海道へ移住することは考えていませんでしたが、諸事情から町内にアパートを借りて暮らすこととなったため、むかわ町から通って通年で働ける仕事をネットで探しました。

仕事を探す上で、自然の中で働くことが自分には合っているという確信というか思いがあり、林業の経験は全くありませんでしたが、普段人が入らないような山の中で体を動かしてきつい仕事をするというイメージが男らしく格好いいなと思い、今の会社へ応募し採用となりました。

仕事の内容

2021年の12月にこちらの会社に入ってから、天然林の皆伐の現場でチェーンソーでの伐倒・玉切り作業を中心に、時々重機で簡単な作業もやりました。

今は、間伐の現場に入っていますが、間伐作業は初めてなので、残す木に傷を付けないように伐倒するのが思いのほか難しく気を遣います。



【ブルドーザーを作業現場へ移動中】

仕事の大変なところ

雪に馴染みがないので、雪が沢山積もった日でも仕事をするのに驚き、冬の寒さは厳しくて手足の指先が痛く感じるほどです。夏は夏で蜂が恐怖です。



(株)マルコ小林
(造林・素材生産)

〒059-1501
安平町大町21

年齢 31歳
勤続年数 1年目

チェーンソーを担いで現場までの移動も結構大変です。また、伐採作業は何より危険と隣り合わせの仕事なので周りの状況には常に気を遣います。

仕事のやりがい

主にチェーンソーを使つての伐採作業をやっていますが、作業後に山の姿が変わった様を見ると「やったぜ！」と達成感があります。

胆振の魅力

やっぱり夏の暑さです。以前働いていた千葉県の南房総とは比べものにならないほど過ごしやすく、体も楽で暮らしやすいのが一番です。



【仕事の合間にチェーンソーの整備】

林業に興味を持っている方へメッセージ

自分も林業の仕事に入って日も浅く、林業の仕事が向いているのかもまだ分かりません。現場に他の作業員と一緒に入り近くで作業をすることもあるので、常に周囲の状況に目配りが出来て危険を回避できることが大事です。

その上で体力に自信があり自然の中で働きたいと思っている人はチャレンジを!!